

はなだより

15



CONTENTS

本部だより

事業所だより

ワンポイントアドバイス

利用者様作品集

2022
August

一緒に暮らしてきた家だから
思い出いっぱいの町だから
みんながいる場所だから
ずっとここで生きていきたい
私たちはそんな気持ちを支えます
お一人お一人の生活を大切にします
地域の方の健康や福祉の増進に寄与します
地域のコミュニティ作りのお手伝いをします

～ナイチンゲールに学ぶ、基本的な感染防止対策について～

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、今年の春、一旦落ち着いたように見え、人の動きも活発になり、どんたくや山笠などの大きなイベントも開催されましたが、オミクロン株の新たな変異株が急速に拡大し、第7波突入となってしまいました。福岡市だけでなく全国で陽性者数の過去最多の記録更新が毎日のように続いています。昨年と違って、国や自治体からの行動制限規制はなく、個人個人の「基本的な感染防止対策」に任されています。オミクロン株は無症状、軽症者が多いこともあり、陽性者の大半は自宅療養となっています。家族一人が陽性者となった場合、家庭内感染を防ぐことは実際には困難なことが多く、当法人の職員も4人家族全員が陽性となり、業務に復帰するのに2週間以上かかりました。自宅療養による家庭内感染が、陽性者数増加の要因にもなっているのではないのでしょうか。

私たちに求められている「基本的な感染防止対策」手洗い、消毒（衛生管理）、換気、密を避ける。これらは、19世紀半ば、クリミア戦争（ロシアとフランス・英国が戦った）に負傷兵の看護のため従軍したナイチンゲールが、劣悪な環境のなかで横たわっている負傷兵を死の恐怖から救うために実践したのが始まりと言われています。この時代は感染症が蔓延し、死亡した負傷兵の10人中9人はチフスなどの感染症が原因でした。ナイチンゲールたち看護師の昼夜を問わない働きで、死亡率は激減し、戦後イギリス国内の感染症対策にナイチンゲールに助言を求め、国民の命を守るため衛生管理や健康管理政策を行ったと言われています。21世紀の今の時代においても、新型コロナウイルスを始め、サル痘など不明な感染症が次から次へと発生しています。

また、毎年のように豪雨災害も頻発しており、今年は「線状降水帯」が新たな気象警戒アラームとして耳にすることが増えてきました。もはや私たち日常の生活から「想定外」は意味をなさない言葉となったように思います。戦争で失われていくたくさんの命も、災害や感染症でなくなっていく命もみんな大切な命です。一人一人が互いに思いやり、支えあうことができ健康で安心して暮らせる社会になるように心から祈ります。



三丁目の花や

訪問看護ステーション

病を抱えても、歳を重ねても、家で生活を続けたい。これまで大切にしてきた暮らしや思い、繋がりを大切に、これからの人生も自分で決めていきたい。
わたしたちは安心して、その選択ができるように、ご本人・ご家族をお手伝いします。



身体も心もこころよく



歩くこと
食べること



本来の持てる力を高める



退院後の不安な時期や
家族の休息が必要な時などに
看護小規模多機能型居宅介護
三丁目の花やの泊り
を利用することもできます。

より善い暮らしを
チームで考える



家族と過ごす時間が
元気をくれる



お困りのことや不安なことがありましたら、
いつでもお電話ください。24 時間ご相談に
応じます。緊急時には訪問いたします。



ご利用者様の声

やっぱり家がいいね。病院では管に繋がれて動けなかった。
病院には時々通って薬をもらって、こうやってあなたたちが家に体調を見に
来てくれるのが一番いいね。毎回誰が来てくれるか楽しみにしているよ。

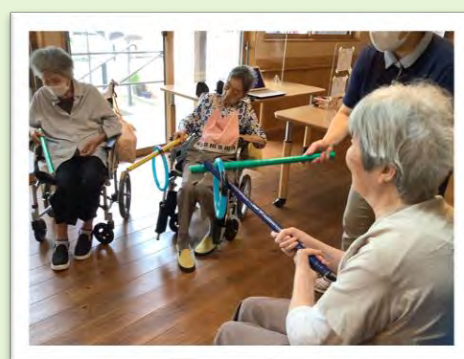
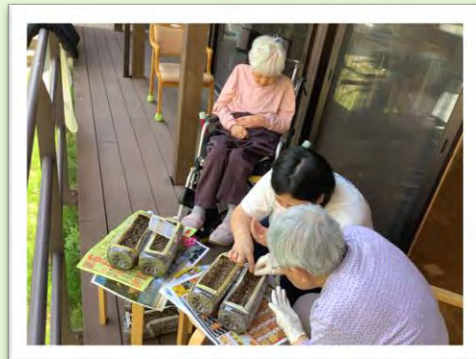




看護小規模多機能型居宅介護

三丁目の花や

夏真っ盛り、コロナと猛暑どちらにも負けないように利用者さん、職員共に頑張っています!!
外出する機会が少なくなりましたが、桜に紫陽花、花壇の花、お花見弁当や七夕そうめんなど、季節を感じながら、懐かしい歌を歌ったり、レクリエーションをして楽しく過ごしています



三丁目の花やには、ボランティアの方が訪問して下さいます。
囲碁を打ったり、ピアノ演奏、ピアノ伴奏と一緒に歌っています♪



Sunflower さん（介護施設の施設長と福祉系大学生の歳の差ユニット）のボランティア演奏会もありました。ギター&フルートのアンサンブルで、童謡、唱歌、懐メロなど皆さんに馴染みの曲を演奏していただきました。



二か月に一度の「ひまわりさんさん広場」は、誰でも参加でき、みんなで作る地域の交流の場です。感染対策を行いワイワイガヤガヤ、5月の開催時は70名ほどの参加者がありました。

毎回テーマごとに講師を招いての「暮らしに役立つ情報講座」、看護師が健康相談・認知症相談をお受けする「健康&介護&子供相談コーナー」、ジビエカレーなど手作りの「ひまわりランチ」、「さんさんマルシェ」では、ハンドメイド雑貨やバザー、地元野菜の販売など。地域の方々と触れ合える場になっています。次回は9月25日11:00~13:30を予定しています。





訪問看護事業

訪問看護ステーション はな

今年度は『健康 ゆとり 優しさ』をスローガンに掲げ、利用者様やご家族様に安心して生活していただけるようにお手伝いさせていただきます。

今回は訪問看護の内容や一日の流れなどをご紹介します。

令和4年度 スローガン

優
ゆ
り
健
康

書：木下良子（はな看護師）

～ 訪問看護ですること ～

健康チェックと助言

バイタル測定
症状や心身の状態の観察
異常の早期発見 など



医師の指示による 医療的処置と管理

点滴
床ずれの予防、処置
内服管理
カテーテル等の管理、指導 など



日常生活のケア

食事、排泄、入浴、身体
拭き、着がえ、洗髪（ベッ
ド上でも可）、足浴、口腔
ケア、爪切り、ひげそりな
どの介助



リハビリテーション

機能訓練や動作練習
日常生活動作の練習や指導
介助方法の指導
福祉用具などに対するアドバイス など



ターミナルケア

苦痛の緩和を目的とした看護
家族を含めた精神的な支援
緊急時の対応 など



情報共有・連携について

- * 事前の情報収集や情報共有を効率よく行うため電子カルテを導入
- * 訪問先でも必要時はスマートフォンで情報確認や記録を実施
- * スムーズな申し送りのため、適宜同行訪問を実施
- * 主治医やケアマネジャー、他事業所と連携し、より適切なケアを提供できるよう、情報交換や報告を実施

感染対策について

- * 始業前に事務所内清掃・消毒、訪問車両の点検・消毒などを実施
- * 訪問先での洗面所をお借りして手洗いと手指消毒を実施
- * 状況に合わせて手袋やゴーグル、エプロン等を使用
- * ケアで使用する物品は必ず洗浄・消毒をする
- * 密を避けるため、昼食は他スタッフと時間をずらしてとる



～ ある日の訪問看護師の一日 ～

始業
9:00



1件目

9:00～10:00

Aくん：入浴、気管切開部と胃ろう部の処置
お風呂ですっきりしたあと、学校の訪問授業や通所があります。

学校などの都合に合わせ通常より早い時間での訪問です。看護師は自宅から直接訪問しました！
事前の情報収集は電子カルテ等でします。

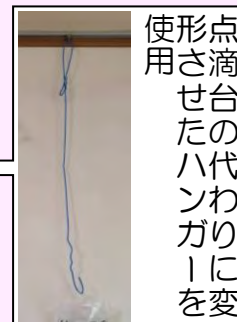
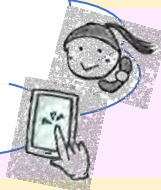


2件目

11:00～12:00

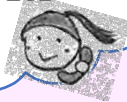
Bさん：身体拭き、着がえ、点滴
暑さが厳しくなってきたので主治医や家族と相談して点滴の量や回数を調整しています。

移動の途中で事務所に寄り情報収集や連絡事項の確認



点滴の代わり
にハンガー
に変
形させ
使用

昨日調子が良くな
かったEさんへ体
調確認の電話



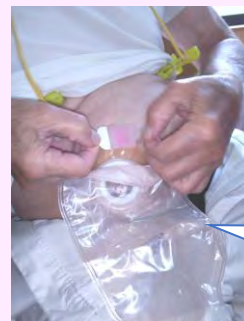
主治医への報告や
ケアマネジャーへ
の連絡



3件目

13:30～14:15

Cさん：人工膀胱(ストーマ)の装具交換
事前準備や皮膚の洗浄はご自身でされますが、交換の細かな作業は看護師がしています。



人工肛門（ス
トーマ）の装
具交換します



4件目

15:00～16:30

Dさん：身体拭き、着がえ
手足が固く動かしづらいため、ご本人の負担が少なくなるよう工夫しています。衣服は伸縮性のあるゆったりとしたパジャマを使用しています。

空いた時間は車中でスマートフォンから電子カルテに記録



首の後ろに洋服
を寄せて置き、
両手を先に通す

肘は伸ばしにくい
ので洋服の方を動
かす

洋服の裾を
下ろします



終業
17:30

事務所に戻り使用した物品の消毒、片づけ、残っている記録、主治医や他事業所への報告、連絡、書類の作成をします。
待機当番のため他の看護師から申し送りを受けます。

24 時間対応の当番のため、待機用携帯を持って帰宅。自宅から電話対応や必要時の緊急訪問をします。電話連絡は全て携帯電話に転送されます。



地域密着型通所介護事業 デイサービス この花

今年度のこの花のスローガンは「笑顔ではじめよう この花のケア」です。
皆さんのケア、いつでもどこでも笑顔と共に。まだまだコロナ禍ではありますが、外出、趣味活動に生活動作訓練、皆さん思い思いに活動されています。昔取った杵柄。皆様の素晴らしいお力を毎回お借りして、この花は活動させて頂いています。



笑顔で
はじめよう
この花
のケア



社会参加って何だろう…？



普段、健康で元気に過ごされている人は、日常生活の中で「外出して〇〇をする」「地域や趣味の集まりに参加する」「友人に会う」など、他者との交流する機会を持たれていると思います。しかし、高齢になり、どんどんその機会が減ってきたり、病気や転倒による骨折などで入院すると、退院して家に戻っても、なかなか元の生活に戻ることができずに、家に引きこもりになり心身が衰弱し、病気が悪化したり、認知症の症状が出てきたり、自立した生活が困難となってきます。このような状態を防ぐためには、介護保険サービスを受けて、上手に利用していくことが必要となります。デイサービスこの花の利用者さんも通所されるようになって元気になられた方もたくさんいらっしゃいます。

この花では利用者一人一人のニーズに合わせて個別機能訓練や、生活動作訓練を行っており、その効果が次第に、自分自身の楽しみだけではなく「誰かの役に立ちたい、何か役に立つことをしたい」と積極的な活動へと繋がっているように思います。現在、この花の近隣の清掃活動や、近くにある保育園に手縫いの雑巾や、フェルトで作った動物の遊び物をプレゼントするなどの交流を通して、社会参加が自然に出来ていると感じています。

介護保険法では地域密着型通所介護の目的に「地域住民が相互に人格と個性を尊重しあいながら参加し、共生する地域と社会の実現」と明記されています。「社会参加」は、この花の大きな目標でもありますのでこれからも継続できるように利用者様とともに頑張っていきたいと思っています。



地域の
清掃活動



保育園へ
手作りのプレゼント





居宅介護支援事業

ケアプランセンターはな

じりじりと焼けつくような日差しや、立ち上る熱気で出かけることも億劫になってしまいますね。そんな中、暑さの為ではなく、心身の疲労で出かけられない『ひきこもり』の方も多くいらっしゃいます。様々な原因の結果として、ひきこもりになられてしまっても、適切な治療や支援を受けることで状態が改善されることもあります。

ご家族、ご友人がひきこもりかな・・・と思ったら、専門の相談窓口があります。些細なことでもご相談されてみてはいかがでしょうか。



相談専門ダイヤル

☎092-716-3344

(月～金 午前10時～午後5時)

第8回 ワンポイントアドバイス

もしもに備える！ ローリングストック

いつ起こるか分からない災害に備えて、いつも利用している食品や日用品を、少し多めに備蓄（ストック）することで非常時に役立つ備蓄方法です。古いものから消費することで備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。

Check!

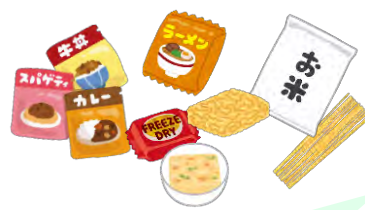
少し多めに備える



使った分だけ
買い足す

日常生活で
食べる・使う

冷蔵庫のものと合わせて
一週間分あれば安心だぞ。



ウツカリ賞味期限切れ
も防げそうだわ。

カセットコンロがあれば
ラーメンも食べられるね



大好きなお菓子も
ストックしたい！



水は一人あたり
1日3Lが目安



お薬は一週間分の
予備があると安心



日用品や介護用品も
多めにストック



水が使えなくても
できる感染症対策

作品展



百人一首 小野小町
絵・書：はな利用者 S.Y 様の奥様

花は、枝によって ささえられ
枝は幹によって ささえられ
幹は 根によって ささえられている
その根は 土にかくれて
外からは 何も見えない。
咲いた花 みる
喜ぶならば
咲かせた 根元の
恩を知れ。
「テーマ」 いわされて生きる

作・書：はな利用者 H.K 様のご主人



左：雨とてるてる坊主 紫陽花とカエル
三丁目の花や ご利用者様一同

○本部 認定特定非営利活動(NPO)法人 緩和ケア支援センターコミュニティ



TEL 092-834-6741 FAX 092-894-5580

E-mail info@kanwa-care.jp

U R L <http://www.kanwa-care.jp>



○訪問看護事業



訪問看護ステーション はな

TEL 092-834-6538

FAX 092-894-5580

○居宅介護支援事業

ケアプランセンター はな

TEL 092-834-6548

FAX 092-894-5580

○地域密着型通所介護



デイサービス この花

TEL 092-834-6748

FAX 092-894-5580

7819-0052

福岡市西区下山門2丁目9番6号



○看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や



TEL 092-805-8313

FAX 092-805-8312

○三丁目の花や 訪問看護ステーション

TEL 092-805-8311

FAX 092-805-8312

7819-0161

福岡市西区今宿東2丁目2番10号

法人会員募集・寄付金のお願い

※入会金不要	正会員	年会費	3,000 円
	賛助会員	年会費	3,000 円

振込先 ゆうちょ銀行
口座番号 01710-3-140222
特定非営利活動法人
緩和ケア支援センターコミュニティ

皆様の温かいご支援お待ちしております